

令和4年度 射水商工会議所 事業計画（案）

基本方針

我が国経済は、新型コロナウイルスの新たな変異株オミクロンの感染拡大により、引き続き人流が抑制されるなど、観光・飲食・サービス業に深刻な影響を与えています。また、エネルギー、物流、原材料の供給不足による物価の高騰が進むなか、更にロシアによるウクライナ侵攻に対する経済制裁等の影響もあり、経済や個人消費の冷え込みが懸念されます。一方、長引くコロナ禍では、あらゆる業種においてITが導入され、その活用により中小企業の変革が急速に進み、地域や業種を越えた連携が可能となり、新しい仕組みやサービスが多く生まれました。しかしながら、その変革の輪に加わることのない中小企業は、廃業や買収・合併などにより、凶らずとも新陳代謝が促進されました。

このようなことから、地域経済の発展のためには、地域の中小企業や小規模事業者がコロナ禍による経営環境の変化に迅速・適切に対応し、ウィズコロナ・アフターコロナ時代の経済社会を生き抜き事業を継続していくことが重要と捉え、次の事項に重点的に取り組んでまいります。

まず、地域の中小企業や小規模事業者が、市場の変化とニーズを的確に把握し、新しい技術やサービス、異業種連携などによる経営革新や事業の再構築に自ら取り組む意識の醸成と土壌づくり、そして生産性向上に対する支援と共に、商工会議所が持つネットワークを活用し、事業者の新たな挑戦への支援と併せ、創業者支援について積極的に取り組んでまいります。更に新型コロナウイルスの感染拡大に影響を受ける事業者に対して、支援金・補助金等に関する情報提供や申請の支援、また個人消費の喚起事業等に引き続き取り組んでまいります。

次に、来年3月に予定されている旧商工会議所会館跡地に建設中のホテルの開業も視野に入れ、新湊地区まちづくり協議会等を中心に、公共交通ターミナル機能を備えた交流結節拠点「クロスベイ新湊」を核とし、交流人口の増加と地域の活性化に引き続き取り組んでまいります。

加えて、コロナ禍後に訪れるであろうパラダイムシフトへ速やかに対応できる人材と環境を整えると共に、原理原則を踏まえ、経営理念の確立や適切な経営判断、また自己研鑽を図るため、安岡定子先生より論語を学ぶ「いみず塾」を引き続き開催してまいります。

これらの事業を通じて、地域の総合経済団体として地域経済の活性化を目指し諸活動に邁進してまいります。

I 施策項目

- 1 中小企業・小規模事業者の経営支援・創業支援の推進
- 2 交流結節拠点「クロスベイ新湊」を核とした地域活性化への取り組み強化
- 3 港湾機能の充実と利用促進に関する調査・研究
- 4 提言・要望活動の推進
- 5 会員サービスの推進

6 運営基盤、事業活動の強化

II 事業内容

1 中小・小規模企業者への経営支援、創業支援の推進

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大に影響を受けた事業者の事業継続・回復への経営支援

① 新型コロナウイルス感染症経営相談窓口の設置

② 国・県・市の支援策の周知と活用支援

(2) ウィズコロナ・アフターコロナ時代に向けた経営環境の変化に対応する経営支援

① アフターコロナプロジェクト事業の推進

② AI・IoT・ICTを活用した新事業展開、生産性向上への取り組み支援

③ デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

④ SDGs、働き方改革、健康経営等、企業の付加価値向上のための取り組み支援

(3) 創業に関する支援

① 創業・第二創業（新事業展開、事業引継ぎ等）への支援

ア いみず創業塾の開催【拡充】

イ 創業者交流会の開催【新】

② 創業・第二創業（新事業展開、事業引継ぎ等）しやすい環境の整備

(4) 経営改善普及事業の推進

① 経営改善に関する事業

ア 小規模事業者経営改善資金、小規模事業者経営発達支援資金、射水商工会議所メンバーズ融資制度、地方公共団体の融資制度等、金融及び信用保証に関する相談、指導及び斡旋

イ 税務及び経理に関する相談、指導

ウ 消費税軽減税率制度及び転嫁対策に関する相談及び指導

エ 経営の合理化に関する相談及び指導

オ 労務及び社会保険に関する相談及び指導

カ 経営革新・サービス・ものづくり新事業等の新たな事業活動や革新的なサービス開発、試作品開発、生産プロセス等の改善、AI・IoT・ICTの活用による生産性の向上に関する相談並びに指導

キ 技術の改善、工業所有権（特許、実用新案、意匠、商標等）、商取引（ビジネスマッチング・新連携）等に関する相談並びに指導

ク 倒産の未然防止及び再建の円滑化に関する相談及び指導

ケ 人材の確保・育成に向けた支援

コ 事業承継に関する相談及び支援

サ 商工関係法令や各種施策・支援制度の紹介・普及並びに相談及び指導

シ 各種講演会・講習会・相談会・視察会の開催

- ② 伴走型小規模事業者支援事業（経営発達支援計画事業）の実施
 - ア 経営及び技術等に関する情報・資料の収集・整理・提供
 - イ 経営状況分析の実施
 - ウ 事業計画の策定及び策定後の支援
 - オ 販路開拓に向けた事業の推進
 - ・ 販路開拓に向けたセミナー及び商談会の開催
- ② 小規模者支援法に基づく「事業継続力強化支援計画」の策定
- (5) ネットワークを活かした連携事業の推進
 - ① 各種機関との連携事業の推進
 - ア 連携協議プロジェクト事業の推進
 - ・ 射水市商工会との連携事業の推進
 - ・ 射水市商工協議会事業の推進
 - [きらりカンパニー顕彰事業、射水産学官金交流会事業、政策提言（市との懇談会）事業等]
 - ・ 創造企業報告会事業の実施
 - ・ その他射水市商工業の総合的発展を目的とした事業の推進
 - イ 射水市雇用対策推進協議会事業の推進
 - ウ とやま呉西圏域事業（産業振興に関する事業）への参加協力・支援
 - エ その他各種支援機関との情報交換並びに連携事業の推進
- ② 専門家を活用した相談指導事業の推進
 - ア 本所専門相談員による相談指導事業の推進
 - イ エキスパートバンクを活用した専門相談指導事業の推進
 - ウ 各種支援機関が実施する専門家派遣事業を活用した相談指導事業の推進

2 交流結節拠点「クロスベイ新湊」を核とした地域活性化への取り組み強化

- (1) 魅力発信プロジェクトの推進
 - ① 「しんみなと歴史ヒストリア」第8弾の発刊及びセット販売【新】
 - ② 富山産業観光図鑑の普及推進
- (2) 新湊曳山まつり市民プロジェクト事業の推進
 - ① 観覧態勢の整備（曳山の巡行、観覧席の設置、警備等）
 - ② 交通機関等の確保（電車、バス、駐車場（シャトルバス運行）等）
 - ③ おもてなし環境の整備（観光案内、飲食・物販、休憩施設、トイレ、ごみ処理等）
- (3) 新湊まちづくりプロジェクト事業の推進
 - ① 新湊地区まちづくり協議会事業の推進
 - ② 商店街等支援事業の推進

- ア 地域商店街等活性化・にぎわい創出事業の実施
- イ 商販連携等、地域と商店街との連携に関する調査研究
- ウ 新湊商店連合会への活動支援
- エ キャッシュレス環境の整備に向けた相談並びに情報の発信

オ 個人消費及び域内消費喚起事業の実施【新】

- (4) ふるさと物産協議会事業の推進
- (5) 各種地域イベント等への協力・支援
- (6) 飛越能経済観光都市懇談会への協力・支援

3 港湾機能の充実と利用促進に関する調査・研究

- (1) 富山新港の港湾機能の充実と利用促進に関する調査・研究
 - ① ポートセールス・要望活動の実施
 - ② 研修会・懇談会の開催

4 提言・要望活動の推進

- (1) 行政・各種関係機関等との連携強化と提言・要望活動の推進
 - ① 関係機関との連携強化と関係官庁・各種機関に対する建議・要望
 - ・富山県商工会議所連合会
 - ・富山県西部産業開発協議会
 - ・能越商工観光懇談会
 - ② 射水市との懇談会の開催
 - ③ 行政の審議会等への参画

5 会員サービスの推進

- (1) いみず塾の開催（4月7日(木)、6月2日(木)、8月4日(木)、10月6日(木)、12月1日(木)、2023年2月2日(木)）
- (2) 各種証明書類の発行（会員証明・貿易関係証明書等）
- (3) 会員事業所の販路拡大に伴うマッチング支援
- (4) 会議所報・ホームページ・SNS等による情報発信機能の見直し【拡充】
- (5) 各種共済制度等の普及と利用促進
- (6) 共済制度還元事業の実施
- (7) 労働保険事務組合事業の運営
- (8) 集団健康診断事業の実施

6 運営基盤・事業活動の強化

- (1) 商工会議所活動の組織強化に向けた取り組み
 - ① 会員・特別会員の加入推進
 - ② **第26期役員・議員選挙（選任）の実施【新】**
 - ③ 事業継続力強化への取り組み
- (2) 財政基盤の安定化に向けた検討
- (3) 部会活動の充実
- (4) 委員会活動の推進
- (5) 商工会議所青年部・女性会の育成と活動支援
 - ① **女性会創立30周年記念事業への支援【新】**
 - ② **青年部主管事業「北陸信越ブロック大会いみず大会2023」開催に向けての支援【新】**
- (6) 役員・議員の先進地視察研修会の実施
- (7) 商工会議所の組織力を活かした他商工会議所との情報交換等交流活動の推進
 - ① 富山県西部地区商工会議所との交流事業
 - ② 千曲商工会議所との交流事業
 - ③ 仁川商工会議所との交流事業
- (8) 商工会議所検定試験（珠算・簿記・PC・プログラミング）の実施
- (9) 職員の資質・能力向上・**業務効率化**の推進
 - ① 各種研修会への積極的な参加
 - ② 所内勉強会開催及び所内報の発行
 - ③ OJT・OFFJTの実施
 - ③ 専門家派遣事業への帯同
 - ④ **グループウェア導入及びペーパーレス化の検討【新】**
- (10) 事業の評価・見直し（PDCAサイクル）の確立
 - ① 事業の評価・見直し
 - ② 事業実績の公表